

平成 29 年度 京都府立青少年海洋センター 事業計画

「海洋活動を通じて、青少年の健全な育成に寄与する」という設置目的を達成するために、次の事業を実施し施設の利用促進に努める。

また、「思いやりのある心なごむ施設」「また利用したい施設」として利用者の立場にたった施設運営に努めるとともに、利用者ニーズを的確に捉えサービスの向上と効果的・効率的な管理運営に努める。

- 1 指定管理法人として青少年海洋センター管理運営業務を適正に遂行する。
- 2 青少年の健全育成に資するための有意義な事業の実施に努める。
- 3 学校教育機関と連携を深め、当施設での活動において教育効果が高まるよう努める。
- 4 青少年等関係団体及び大学生協事業連合との連携を深め、その利用促進に努める。
- 5 ホームページ、府・市町村の広報紙等広報媒体を活用し、広く府民に広報宣伝活動を行い利用の拡大に努める。
- 6 当センターを主会場として開催される下記の大会及び大会に向けた試走への協力支援を行う。
 - (1) 第 27 回 丹後ブロック中学校駅伝競走大会
(男女各 12 校)/大会期日：10/14(土)
 - (2) 第 68 回男子・第 32 回女子 京都府中学校駅伝競走大会
(男女各 30 校)/大会期日：11/12(日)
 - (3) 第 66 回男子・第 32 回女子 近畿中学校駅伝競走大会
(男女各 30 校)/大会期日：12/ 3(日)
- 7 第 19 回全国水産高校カッターレース大会（宮津大会）への協力支援を行う。
- 8 センター前面海岸を利用して開催される大学のライフセービング実習を誘致し、共催事業として協力支援を行う。

施設別利用目標

施 設 名	
宿 泊 施 設	16,500 人
研 修 施 設	350 件
海 の 科 学 館	1,000 人
フ ィ ー ル ド ア ス レ チ ッ ク	3,000 人
カ ッ タ ー 附 属 施 設	9,000 人
日 帰 り 利 用	10,000 人

主催・共催事業

事業名	実施日	対象者	募集人員	延べ人員	内容
赤十字水上安全法 救助員養成講習Ⅱ	7月上旬 2泊3日	有資格者 (水上安全法救助員 認定証Ⅰ所持者)	15人	30人	救急法・水上安全 法等講習会
ライフセービング実習	8月7日(月) ～8月11日(金) 4泊5日	明治国際医療大学 救急救命学科	70人	280人	海上での救助法・ 応急手当法実習
チャレンジ 漁業体験パート1	9月 1泊2日	2人以上のグループ (18歳以下保護者同伴)	15人	15人	定置網体験
チャレンジ 漁業体験パート2	10月 1泊2日	2人以上のグループ (18歳以下保護者同伴)	15人	15人	定置網体験
地域スポーツ団体 合同事業 「親子のつどい」	1月下旬 1泊2日	地域スポーツクラブ員と 保護者	30人	30人	室内レクリエーショ ン他

- ※ チャレンジ漁業体験は、日程等の状況により追加実施する場合がある。
- ※ 日程・活動内容等については、都合により中止変更する場合がある。
- ※ 参加者が少数の時は中止にする場合がある。
- ※ 1・2月の宿泊利用団体の受け入れは、冬期閉鎖期間中の為、主催事業として扱う。